

開発における統計の役割－ PARIS21 , 世銀そして日本の視点から

牧子ハリソン
世界銀行開発統計局

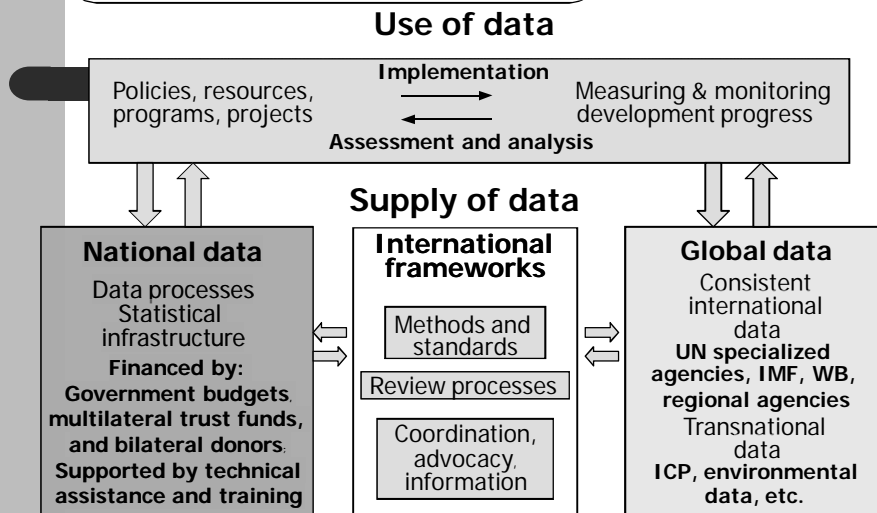
主な内容

- 新たに生じたチャンス
- 国レベル、国際レベルにおける統計システムの説明
- 世銀、日本そしてPARIS21の役割
- ADB / PARIS21合同ASEANフォーラムで強調された点
- これからの課題
- 日本の援助の可能性

新たに生じたチャンス

- PRSP等の国が主体の戦略的プロセス
- Millennium Development Goals (MDGs): 国際的合意に基づく国際レベルでの長期的な開発目標
- モンテレイ合意: 実行と結果重視の援助活動

国レベル、国際レベルの統計システム



世銀の役割

- 国際的に通用する統計のフレームワーク作成と促進 (with UNSD, IMF through UNSC)
- 統計基準の開発と評価
- 統計に関するキャパシティビルディングのための国際協力
- プロジェクト
- トラストファンド (TFSCB etc.)
- 新たな融資の手段 - STATCAP

日本の貢献

- トラストファンド (PHRD etc.)
- GDDSプロジェクト
- JICA – 技術協力
- UNSIAP – 資金等援助
- OECD/PARIS21本部資金援助
- 専門家の派遣
- アジア地域でのワークショップ等への参加

PARIS21の役割

- 統計に対する意識の向上をより効果的な貧困削減に結び付けて促進する
- 各国の統計システム改善に役立つ“ツール”を開発する
- 各国の統計システムを戦略的に向上させるためのプラン作りを促進する
- これらのことをより活発な国際協調の下で行う

PARIS21のメカニズム

- PARIS21 Secretariat
- Task Teams
- Regional , Sub-regional , Follow-up workshops
- Newsletter
- Website – www.paris21.org
- PARIS21 Video – WB intranet “data and statistics” site

ADB/PARIS21合同ASEANフォーラム

- 各国の政策、MDGsの達成に実際に役立つ統計作成を妨げる要素の数々
 - 質、タイミング、有用性
 - ユーザー・フレンドリー度、統計分析
 - 金融・人材資源
 - マネージメント
 - ユーザー・プロデューサー間の対話
 - ドナー協調
- www.adb.org - "News & Events"

これからの課題

- 更なる技術・資金援助
- 途上国による国際的に合意された統計の作成・頒布・報告基準の達成
- 更なるドナー協調
- 各国内の需要拡大
- セルフ・ヘルプ

日本の援助の可能性

- 国際援助機関、PARIS21本部への人材派遣 (Cf. DFID)
- 日本が支援するプロジェクト (by JICA , UN agencies, MDBs, etc.) の内容
- UNSIAP型トレーニングの拡張・開拓
- 資金援助 (PARIS21 Secretariat, TFSCB etc.)
- PARIS21運営委員会への参加
- 戦後の日本経済社会の再生に際して統計が果たした役割の重要性を途上国の政府に伝えていく